

# 令和5年度 坂町議会『議員』の評価

評価期間

令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日

評価実施者

奥村 富士雄 年齢 76 才 議員経験年数 13 年

評価日

令和6年3月31日

評価の分類

◎:「よくできた」 ○:「できた」 △:「努力が必要」 ×:「殆どできなかった」

主要評価項目	評価	評価理由	課題
<b>1. 議員活動の原則</b> 1) 議会において、特に、言論を尊重し、自らの発言に責任を持ち、意見を述べたか。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例会で毎回一般質問を行うとともに、全員協議会や各常任・議会改革推進委員会等で積極的に意見を述べた。</li> </ul>	議員全員の意見が活発に行われ、有効な合議ができるようにする。
2) 町民全体の代表者としての責務を深く自覚し、自己の能力を高める活動を積極的にしたか。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会広報全国研修で、議会だよりの研修を受講し、以後の議会だより発行に生かした。</li> <li>・広島県町議会研修や安芸郡町議会議員研修を積極的に受講した。</li> </ul>	能力を高め、研修成果を実践するとともに、町民の信託に応えることが重要である。
3) 個別的な事案の解決だけでなく、町民全体の生活の向上を目指して活動したか。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民協、社会福祉協議会、商工会等と連携し活動をした。</li> <li>・町内団体との意見交換会を開催し意見交換をした。</li> <li>・議会選出委員として、坂町防犯会議、環境審議会に出席した。</li> </ul>	今後とも各団体等との連携を図り、より活発に活動していくことである。
<b>2. 自由討議の拡大</b> 町政の課題や議会改革の推進について、議員相互間の自由討議（質問、討論）により議論を尽くして合意形成に努めたか。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常任・議会改革推進委員会等で自由討議は積極的に行った。</li> <li>・決算・予算審査委員会では、委員長として、意見の取りまとめを行った。</li> </ul>	町民の意見を聞きながら、調査研究し、取り組む必要がある。
<b>3. 議会費および政務活動費</b> 政務活動費の使途は適正かつ活動に有効に使われたか。また、議長に対して、証書類を添付した報告書を提出したか。	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会活動、議会報告資料、情報収集のため、パソコンを更新した。</li> <li>・議会報告として毎月1回広報紙を発行・配布して町民へ情報提供を行った。</li> <li>・愛媛県宇和島市で移住体験住宅、松山市三津浜で壁画アートの調査研究を行った。</li> <li>・政務活動費報告は議長に提出。</li> </ul>	研修や視察を積極的に行い、今後のまちづくりや議会活動のために取り組んでいく。
<b>4. 選挙公約の評価</b> ①復興から安全安心で防災に強い住みよいまちづくり ②お互いに支えあい、子育てや高齢者にやさしい安心できるまちづくり ③ベイサイドビーチ坂に地元産業活性化施設等の整備で、さらなる賑わい創出 ④ウオーキング等で人と健幸なまちづくり	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>①防災士会や津波避難場所管理、避難訓練等の取組みをした。</li> <li>②ボランティア、住民協等活動を通じて支えあう地域づくりに取り組んだ。</li> <li>③ベイサイドビーチ坂の地元産業活性化に関する一般質問を行うとともに、商工会役員との取り組み研究を行った。</li> <li>④産学官連携の月イチウオーキングや地区いきいき百歳体操活動で、健康づくりに取り組んだ。</li> </ul>	(1)防災士会活動と住民協等の連携で安全・安心なまちづくりの推進。 (2)子育て・高齢者を支えあう地域づくりを引き続き推進していく。 (3)ベイサイドビーチ坂の地元活性化は商工業者、漁協等の連携必要。 (4)健幸なまちづくりには産学官医民の連携を